［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

10

2005 No. 618

平成17年10月１日発行



特集

平成16年度決算報告
お知らせします 村の家計簿

■ほっとニュース

平成17年度村敬老会
鈴木マチヱさんに知事賀寿 ほか

［表紙写真］
こどもセンター運動会
（９月24日）

平成16年度決算報告

お知らせします 村の家計簿



村の平成十六年度（十六年四月～十七年三月）の決算がまとまり、九月に開かれた村議会定例会で認定されました。

村では、厳しい財政状況の中、第二次鮫川村振興計画に基づき、「住んでみたいむら、住みつづけたいむら」を基本理念に、六つの基本施策を展開する事業を進めてきました。

これらの基本施策を盛り込んだ平成十六年度の歳出（支出）決算額は、一般会計が二十九億八千八万円、特別会計が十三億四千七百五十二万円で、全会計合わせて四十三億二千七百六十万円となりました。

今月号では、平成十六年度決算のあらましについてお知らせします。

一般会計

平成十六年度の一般会計決算額は、歳入（収入）総額三十億三千六百二十二万円、歳出（支出）総額二十九億八千八万円で、歳入歳出差引額が五千六百十二万円の黒字となりました。

【歳入】

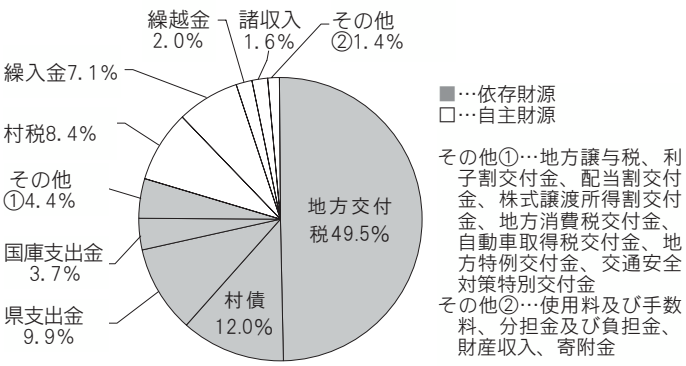
歳入は、前年度と比較すると一億九千八百三十五万円（六・一％）の減少となりました。

歳入は、国や県から入ってくるお金「依存財源」と村が自分の手で確保できるお金「自主財源」に分けられます。依存財源で大半を占めるのは「地方交付税」で、十五億四百十一万円（四九・五％）となり、前年に比べ八千百六万円（五・一％）の減少となりました。

また、大きな事業を行う場合に国や県から補助金をもらいますが、平成十六年度は、県支出金として三億六十七万円（九・九％）、国庫支出金として一億千百四十一万円（三・七％）が村に交付されました。

さらに、村が事業を行うために借り入れたお金「村債」が三億六千三百九十万円（九・九％）となり、

歳入総額　30億3,622万2千円［前年比6.1％減］



平成16年度決算　全会計あわせて43億円を支出

依存財源が全体に占める割合は七九・五％となります。

自主財源の主なものはみなさんに納めていただく「村税」（村民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・村たばこ税・入湯税）で、二億五千三百九十八万円（八・四％）となります。前年度と比べると千百三万円（四・二％）の減少となりました。

また、各種基金からの繰入金は二億千六百七十二万円（七・一％）となり、自主財源の中で村税に次ぐ割合を占めています。

【歳出】

歳出は、前年度に比べ全体で一億九千四百五十二万円（六・一％）の減少となりました。

目的別歳出のトップは、総務費の六億三千六百九十五万円（二一・四％）。次いで民生費の五億五千五百二十八万円（一八・六％）、農林水産業費の四億四千九百五十三万円（一五・一％）となりました。

性質別では、トップの人件費が七億二千百七十九万円（二四・二％）、次いで公債費の四億七千九百三十五万円（一六・一％）、補助費等の三億八千七百五十一万三千円（一三・〇％）と続きます。

平成十六年度に行った主な事業については、四・五ページをご覧ください。

特別会計

「特別会計」とは、特定の事業を特定の収入で行うために、予算を分けて、独立して設けた会計をいいます。平成十六年度からこれまでの七つの会計に「ほっとはうす・さめがわ」運営のための交流施設特別会計を加えて八つの特別会計で事業を進めてきました。

平成十六年度の特別会計決算額の総額は、歳入が十三億九千七百十四万円となり、前年度に比べ八千五百七十六万円(五・七％)の減。歳出が十三億四千七百五十二万円となり、前年度に比べ七千五百四十八万円(五・三％)の減となりました。

■村民１人あたりの歳出額

【一般会計（目的別）】

※平成17年3月31日現在の人口4,553人で計算

議会費
12,505円
村議会の運営のためのお金

総務費
139,898円
選挙・戸籍・徴税や広報紙発行などのためのお金

民生費
121,961円
高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金

衛生費
54,711円
保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金

農林水産業費
98,733円
農林業の振興や農林道の整備などのためのお金

土木費
14,041円
道路や橋、住宅などを整備・維持するためのお金

消防費
24,416円
消防施設の整備や消防団活動のためのお金

教育費
65,245円
学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金

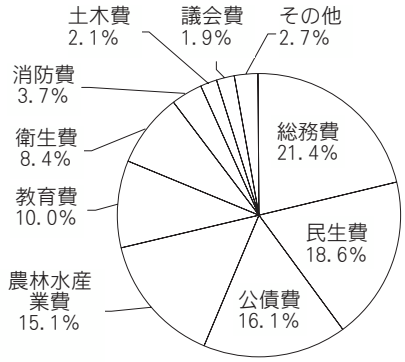
公債費
105,283円
地方債（村の借入金）を返済するためのお金

その他
17,739円
商工業の振興や災害復旧などのためのお金

■特別会計歳入歳出決算の状況

会計名		歳入	歳出	差引
国民健康保険	事業勘定	4億4,692万円	4億3,605万円	1,087万円
	直診勘定	8,022万円	7,532万円	490万円
老人保健		4億7,442万円	4億7,023万円	419万円
簡易水道事業		5,718万円	5,495万円	223万円
村営バス事業		696万円	682万円	14万円
集落排水事業		3,304万円	3,200万円	104万円
介護保険		2億6,289万円	2億3,756万円	2,533万円
交流施設		3,551万円	3,459万円	92万円
計		13億9,714万円	13億4,752万円	4,962万円

歳出総額　29億8,008万6千円［前年比6.1％減］



※目的別歳出決算額

その他…労働費、商工費、災害復旧費

主な事業①

豊かな暮らしの生活基盤づくり

【村営住宅】
- ●定住促進住宅合併処理浄化槽設置工事　588万1千円
- ●定住促進住宅酒垂住宅改修工事　39万2千円

【道路網の整備】
- ●村道唐露葉貫線　499万9千円
- ●村道寅卯平富田線（測量）　142万8千円
- ●集落道官沢線　920万円
- ●農道権現渡線　1，580万円
- ●県営農道整備事業（東白川広域農道、東野中部農免農道負担金）　3，520万円

【災害復旧】
- ●公共土木施設災害復旧事業（16年災・河川災10カ所、道路災2カ所）　3，599万7千円

【その他】
- ●地籍調査事業（青生野地区）　5，279万1千円



東白川広域農道（江竜田地内）

主な事業②

快適で安全な生活環境づくり

【生活環境の整備】
- ●生活路線バス運行費（村営バス運行、福島交通バス運行補助金）　1，283万2千円



村営バス

- ●合併処理浄化槽設置補助金（5人槽1基、7人槽27基）　1，641万1千円
- ●東白衛生組合負担金（し尿塵芥処理）　8，632万円

【消防】
- ●消防防災設備整備事業（小型動力ポンプ2台）　294万円

【防犯】
- ●防犯灯設置・修繕　86万9千円



防犯灯

主な事業③

新しい文化の創造と人材育成

【生涯学習施設の整備】
- ●農業者トレーニングセンタープール改修　859万5千円



トレセンプール

- ●図書館施設整備（パネルシアター、図書）　121万1千円

【スポーツの振興】
- ●村体育協会助成　137万円

【教育内容の充実・その他】
- ●幼稚園費　3，026万円
- ●小学校費　1，884万7千円
- ●中学校費　2，197万7千円
- ●学校給食費扶助　89万8千円
- ●学校給食調理業務・配送業務委託　1，090万5千円
- ●中学校修学旅行補助事業（65人）　130万円

【社会教育】
- ●村青少年健全育成推進協議会活動助成　21万円

主な事業④

健康と福祉のむらづくり

【老人福祉】
- ●施設入所福祉対策事業（老人保護措置費ほか）　1，156万3千円
- ●介護予防事業（高齢者筋力づくり教室、水中体操など）　397万6千円

【身体障害者・知的障害者福祉】
- ●施設訓練費、生活用具援助、医療給付など　7，908万6千円

【児童福祉】
- ●児童措置費（児童手当など）　2，385万5千円
- ●放課後児童クラブ　120万7千円

【健康づくり】
- ●住民健康診査事業（基本健診、がん検診、C型肝炎ウイルス検診など）　1，427万3千円

【乳幼児・少子化対策】
- ●保育所費（鮫川保育所・渡瀬保育所）　1億3，743万6千円
- ●子育て支援センター改築事業（改築工事、外溝工事、設計管理、備品購入費）　7，744万9千円

■一般会計歳出決算（性質別）の状況

区　分	決　算　額	構成比（%）	対　前　年	伸び率（%）
人　件　費	7億2，179万8千円	24．2	△2，120万3千円	△　2．9
公　債　費	4億7，935万5千円	16．1	△225万1千円	△　0．5
補助費等	3億8，751万3千円	13．0	△4，492万円	△10．4
物　件　費	3億5，850万6千円	12．0	△7，890万2千円	△18．0
普通建設事業費	3億2，470万4千円	10．9	△6，101万7千円	△15．8
積　立　金	2億5，692万2千円	8．6	△1，198万7千円	△　4．5
繰　出　金	2億1，256万6千円	7．1	△361万8千円	△　1．7
扶　助　費	1億7，510万3千円	5．9	△238万9千円	△　1．3
そ　の　他	6，361万9千円	2．2	3，175万7千円	99．7
計	29億8，008万6千円	100．0	△1億9，453万円	△　6．1

※その他＝災害復旧費、維持補修費、投資及び出資金貸付金

■一般会計歳入決算の状況

区　分	決　算　額	構成比（%）	対　前　年	伸び率（%）
自主財源	6億2，138万3千円	20．5	△4，866万9千円	△7．3
村　税	2億5，398万6千円	8．4	△1，103万6千円	△4．2
繰入金	2億1，672万8千円	7．1	284万9千円	1．3
繰越金	5，996万4千円	2．0	593万5千円	1．0
諸収入	4，991万9千円	1．6	△1，429万6千円	△22．3
その他①	4，078万6千円	1．4	△3，212万1千円	△44．1
依存財源	24億1，483万9千円	79．5	△1億4，969万円	△5．8
地方交付税	15億411万5千円	49．5	△8，106万1千円	△5．1
村　債	3億6，390万円	12．0	120万円	0．3
県支出金	3億67万5千円	9．9	△7，794万2千円	△20．6
国庫支出金	1億1，142万円	3．7	△906万9千円	△7．5
その他②	1億3，472万9千円	4．4	1，718万2千円	14．6
計	30億3，622万2千円	100．0	△1億9，835万9千円	△6．1

※その他①＝使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄付金／その他②＝地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

平成16年度決算　村のお金の使いみち

ほかにもあります。
目的別決算状況

■議会費
●議会運営のために　5,694万円

■総務費
●村有施設解体撤去工事（旧歯科診療所・旧道少田住宅）　313万円
●特産品加工施設（旧給食センター）改修工事のために　1,369万円
●味噌加工設備一式購入のために　929万円
●地域づくり活動事業補助金として（4団体）　25万円
●白河地方広域市町村圏整備組合、東白川地方町村会負担金として　1,149万円

■民生費
●ひだまり荘運営のために　1,859万円
●さぎり荘運営のために　619万円
●村敬老祝い金として　202万円
●次世代育成支援行動計画策定のために　189万円

■衛生費
●乳幼児医療費助成のために　919万円
●予防事業費（集団検診および予防接種）　530万円
●妊産婦医療助成のために　76万円
●健康教育および相談費として　112万円

■労働費
●事業所の福利厚生などのために　14万円

■農林水産業費
●農業等施設復旧対策事業のために（パイプハウス復旧）　114万円
●集落活動育成事業（63農事組合）として　150万円
●優良牛整備増殖事業（61頭・3組合）　91万円
●畜産環境整備機構リース事業（2件）　1,716万円
●子供等自然環境知識習得施設整備のために　2,899万円
●土地改良区への助成として　407万円
●松くい虫防除事業のために　484万円

■商工費
●高原の鮫川うまいもの祭りのために　200万円

■土木費
●除雪作業委託費として　291万円
●村道維持補修工事（3カ所）として　232万円

■消防費
●白河地方広域市町村圏整備組合常備消防負担金として　8,079万円

■教育費
●豊かな体験活動事業費として　92万円
●外国人青年（語学指導助手）招致事業　482万円

■災害復旧費
●農地等災害復旧事業のために（16年災・3カ所）　659万円
●林道施設復旧事業のために（16年災・1カ所）　266万円

■公債費
●村の借入金返済のために　4億7,935万円

主な事業⑥

新しいむらづくりを支える行財政の推進

●第3次鮫川村振興計画策定（振興計画策定アドバイザー費、住民アンケート調査・分析委託）　297万7千円
●地方振興費（行政区・納税組合）　1,493万4千円
●風力発電フィールドテスト事業費　157万4千円
●参議院議員通常選挙　493万5千円
●福島県知事選挙　471万7千円
●統計調査費（現住人口調査、学校基本調査、工業統計調査、事業所・企業統計調査、商業統計調査、サービス業基本調査、2005農林業センサス）　144万3千円


子供等自然環境知識習得施設（環境学習館）

主な事業⑤

新しい時代に対応する産業の振興

【農業の振興】
●中山間地域等直接支払交付金事業　1億2,318万3千円
●水田農業作付条件整備事業（暗渠排水）　264万7千円

【畜産の振興】
●恵みの農地再生事業（草地更新・4組合）　755万7千円
●肉用牛生産振興事業（輸送経費助成、ヘルパー助成）　101万4千円
●畜産環境保全施設緊急整備事業（8組合）　1,665万円


整備された堆肥舎

【林業の振興】
●森林整備地域活動支援交付金事業（森林の維持・整備）　441万6千円

【商工業・観光の振興】
●商工業振興事業（商工業経営改善普及事業、指導員配置、ふるさと産品開発支援、さめがわふるさと商品券発行事業費補助金）　431万2千円

■一般会計歳出決算（性質別）の状況

区　分	決　算　額	構成比（%）	対　前　年	伸び率（%）
総　務　費	6億3,695万7千円	21.4	△2,027万3千円	△3.1
民　生　費	5億5,528万8千円	18.6	4,139万4千円	8.1
公　債　費	4億7,935万5千円	16.1	△225万1千円	△0.5
農林水産業費	4億4,953万円	15.1	△1億5,885万5千円	△26.1
教　育　費	2億9,706万1千円	10.0	△401万円	△1.3
衛　生　費	2億4,909万9千円	8.4	△4,596万9千円	△15.6
消　防　費	1億1,116万7千円	3.7	△104万6千円	△0.9
土　木　費	6,392万7千円	2.1	△2,492万2千円	△28.0
議　会　費	5,693万5千円	1.9	△334万5千円	△5.5
そ　の　他	8,076万7千円	2.7	2,474万7千円	44.2
計	29億8,008万6千円	100.0	△1億9,453万円	△6.1

※その他＝労働費、商工費、災害復旧費

1 NEWS

人生の先輩に感謝を込めて
平成17年度村敬老会

「平成十七年度鮫川村敬老会」は九月十八日、村農業者トレーニングセンターで開かれました。

今年は、満七十五歳以上の七百四人(男性・二百六十五人、女性・四百三十九人)が招待されました(昨年より四十四人増)。

敬老会では、大樂村長があいさつし、米寿、八十歳到達者、金婚夫婦に記念品を贈呈。来賓祝辞のあと、鮫川小五年の緑川美由紀さん(仁田)、鮫川中三年の鈴木祐介さん(鍬木田)が高齢者に感謝する作文を朗読しました。また、中野八幡神社秋季祭礼の子どもみこしがお祝いに駆けつけました。

続いて、ふる里文化芸能クラブや各地区の高齢者地区支援団体(ふれあい広場)が歌や踊りを披露し、楽しいひとときを過ごしました。


704人の長寿を祝福した村敬老会


お祝いに駆けつけた中野八幡神社の子どもみこし

2 NEWS

昨年以上の好成績を誓う
ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式

十一月二十日に開催される第十七回ふくしま駅伝の鮫川村チーム結団式は九月十三日、村公民館で行われ、本部役員、選手など約七十名が参加しました。

式では、本部長の大樂村長、水野博和団長、戸村正明監督があいさつ。続いて大会の役員、選手団、チーム強化計画などについて協議したあと、選手を代表して三瓶雄二君(東白農商校鮫川分校三年)が力強く決意を表明し、チームの健闘を誓いました。


決意表明を行う三瓶雄二君

3 NEWS

全校生徒で学校周辺をきれいに
東白農商校鮫川分校がクリーン運動を実施

東白川農商高校鮫川分校では、地域の道路周辺の清掃・美化活動を通して、公共心と郷土を愛する心を養うとともに日常の生活を見直そうと、毎年一回クリーン運動を行っています。

今年の活動は九月十四日に行われ、全校生徒約七十名が参加。生徒たちは学年ごとに決められた担当区域に分かれ、学校周辺の道路のごみ拾いや、学校敷地の除草、側溝の泥上げなどを約二時間かけて行いました。


ごみ拾いをする生徒たち

4 NEWS

戦没者のめい福を祈る

鮫川村戦没者追悼式・慰霊祭

村主催の「戦没者追悼式」と村遺族会（鷺野谷武志会長）主催の「慰霊祭」は九月二十二日、村公民館で行われ、戦没者のめい福を祈りました。

遺族、来賓など約百三十人が出席。追悼式では、国歌斉唱、黙とうに続き大樂村長が式辞を述べ、阿久津村議会議長と遺族代表の湯坐清さん（新宿）が追悼の言葉を述べました。

また、慰霊祭では、戦没者二百四十一柱の英霊をしのび、玉串奉典、焼香などがしめやかに行われました。



241柱のめい福を祈った追悼式

5 NEWS

いつまでもお元気で

鈴木マチヱさん（伏木田）に知事賀寿

八月二十六日で満百歳を迎えた鈴木マチヱさん（赤坂中野字伏木田）の知事賀寿贈呈式は、同日自宅で行われました。

式では、遠藤幸男県南保健福祉事務所長から知事賀寿と記念品、佐藤知事が揮ごうした色紙が鈴木さんに手渡されました。また、村と村・県老人クラブ連合会、中野長生会からも祝い金や記念品が贈られたほか、ひ孫の伊藤裕太君（八歳）と直也君（五歳）が花束を贈り長寿を祝福しました。


100歳を迎えた鈴木マチヱさん

6 NEWS

新鮮な野菜・果物などがズラリ

保健センター前で農産物直売会「夕市」を開催

農産物直売会「夕市」は九月二十二日、保健センター駐車場で開かれ、新鮮な野菜などを買い求める人で賑わいました。

夕市には、農家が栽培したナスやかぼちゃ、ぶどうなどの農産物のほか、村特産の大豆「ふくいぶき」から作ったきな粉アイスクリームや豆腐、油揚げなどの加工品、工芸品などがズラリと並びました。会場にはオープン前からたくさんの人が訪れ、行列をつくるほどの大盛況でした。


たくさんの人がつめかけた「夕市」

7 NEWS

交通事故のない地域に

交通安全鼓笛パレード

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十二日、村交通安全協議会と交通安全協会鮫川支部共催の「交通安全鼓笛パレード」が行われました。

村内の交通関係団体のメンバーらが参加し、横断幕を先頭に鮫川小と青生野小児童鼓笛隊の演奏に合わせて、赤坂東野字広畑地内（国道三四九号鮫川バイパス）から鮫川小校庭までの区間を行進。沿道の村民に交通安全を呼びかけていました。



パレードで交通安全を呼びかける関係者

みんなのページ

関根啓太郎さん

Keitaro SEKINE

せきね・けいたろう●昭和年24年２月生まれ。西山字余所内在住。自営業。趣味はスポーツ。村ソフトボール協会会長。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651
Eメールアドレス
soumu@vill.samegawa.fukushima.jp
総務課総務係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑧⑦

出会いを大切に

私は我妻邦夫君よりバトンを受けました。思い起こしますと今から二十数年前、スポーツ少年団を通して、監督・コーチの間柄が最初の出会いでそれからのお付き合いだと思います。私も子どもたちと一緒に規律、協同、友愛、奉仕を掲げ、目的達成のために練習に明け暮れた思い出があります。その中で子どもたちに学ぶことが多くあったような気がします。その後、村体育指導委員となり、東白川郡の会長まで務めさせていただきました。村民をはじめ、郡の指導委員の方々との出会いが私にとって大きく成長させていただき、スポーツの原点を学ぶことができました。

平成十五年からは西山体育協会長として二年間、区民の皆様方にご指導ご協力をいただき、村球技大会で数多く優勝をすることができ、皆様方に心から感謝を申し上げます。本年度から鮫川村ソフトボール協会が設立され、初代会長を務めることになり不安ばかりですが、ご支援ご協力をいただいて楽しみながら親睦を図り、健全な心と体力づくりを目的に努力して参りたいと思います。

これからも人との出会いを大切にがんばって行きたいと思います。

次は、鈴木徹男さん（赤坂西野字酒垂）にバトンタッチ！ ■

●精神障害者家族教室　日時…10月12日（水）午後１時30分～３時30分／場所…生活支援センターこころん（泉崎村）／内容…講話「家族の接し方について」、講師：白河メンタルサポートカウンセラー成井香苗氏／問い合わせ…県南保健福祉事務所障がい者支援チーム☎0248-22-5649

●東白川４町村青年交流研修会「ゴルフ交流会」　対象…郡内に住所を有する青年／日時…10月30日（日）　午前７時30分現地集合／場所…棚倉田舎倶楽部（棚倉町）／会費…プレー費8,500円、参加費500円（申し込みの際に納入）／申し込み期限…10月17日（月）／問い合わせ・申し込み先…村公民館☎49-2247

●ＮＰＯ法人設立・運営なんでも出張相談会　日時…10月23日（日）　午前10時～午後４時／場所…マイタウン白河（白河市本町２）／内容…ＮＰＯ法人の設立や運営についての相談会／問い合わせ…福島県生活環境部県民環境総務領域県民文化グループ☎024-521-7179

●東井義雄賞「いのちの言葉」募集
テーマ…「私に勇気と自信を持たせてくれた父親のあの一言」父親の存在が薄れていると言われている今日、父親の復権に賭ける「ことば」を募集します。60字以内の「ことば」とその時の状況を400字以内で記入してください。／募集締切…10月31日（月）／住所・氏名・年齢・電話番号・学校名を記入のうえ郵便またはＦＡＸ、Ｅメールで応募してください。／表彰…東井義雄賞、秀作、特別賞、佳作／問い合わせ・応募先…豊岡市教育委員会〒668-0393兵庫県豊岡市但東町出合150☎0796-54-1020　ＦＡＸ0796-54-1025　Ｅメール kinenkan@toikinenkan.jp

さめがわ
畑楽(はたらく)協力隊だより Vol. 6

緑のふるさと協力隊・飯塚ひろみさんの鮫川村体験記です。

家族が来ました

8月下旬、静岡から両親、祖父母と妹が鮫川に来てくれました。2日間、村内を案内し、いろんな方に親切にして頂き、村民の方々の温かさを改めて感じました。久しぶりに過ごす家族との時間も今までとはひと味違い、この半年で感謝する気持ちを得る事が出来た様に思います。


昔のきゅうりを初めて見ました。種をとる文化もある事に感動。

祖父母は藤枝市内の山間で農業を営んでおり、自分たちのいつも見ている風景と比べながら鮫川の景色を楽しんだ様です。祖父は「82年生きてきてこんなに素晴らしい滝は見たことない」と江竜田の滝を見て感動していました。朝、住宅近くを散歩した父と祖母は、高校生から「おはようございます」と挨拶をしてくれたと喜んでいました。母も漬け物や静岡にはない「しそ餅」の作り方を聞いて、直売所に出す商品のヒントを得られたとそれぞれに鮫川を楽しんでくれ、私もうれしかったです。

お土産には、もちろん「きな粉」を買ってもらい、数日後に日本農業新聞に載った記事と共に鮫川をアピールしてくれたそうです。村外への発信も積極的に行っていきたいと思います。

(文／写真・飯塚ひろみ)

広報 文芸



神無月(かんなづき)

俳句

隣組結論の出ぬ夏座敷　金沢　暁舟
秋桜晴れたみ空にそよいでる　中井　恒峯
掛ける物少し厚めの夜の秋　矢部　正子
只ひたすらじゃがいもをむく終戦忌　斎須　信子
ほおずきや二鉢並べたパチンコ店　山本　恵子
桃買て真夏の味を噛みしめる　小山田清哲
蝉生まれいのちまぶしき歩みかな　前田　縫子
出穂の喜び奪ういもち病　北條素人坂
遠花火無事着いたよというメール　鈴木　米子
ジージーと汗しぼり出すせみの声　黒田　寿香
炎天下援農隊の娘駆け巡る　松本　精一
野の花とほほ笑み交わす散歩道　小松八ルエ
滑り込みセーフの泥の誇りかな　山本五十鈴

短歌

神の加護佛の守護か二人兵八十路越えても病を知らず　松本　一郎
空しさを抱きて散りし兄の墓サイパンの文字なぞりつつ偲ぶ　北條　平
亡き姉の曾孫誕生見舞いしと応いなき遺影に今日は告げたり　藤田千代子
水泳もウォーキングも諦めて腰痛の日は新聞を読む　田中　志乃
正座して玉音放送聞きし真夏日に啼く蝉同じ六十年前と　前田喜三子
ひねもすを峡にぎわせる蝉の声暑さ尚増す八月の空　鷺野谷　満
梅雨明けて炎暑が続く野菜畑水かけ虫採り老の仕事は　岡部　シゲ
筋力のトレーニングに惚け防止今日は絵手紙ほめられました　赤坂　朝子
にぎやかに盆の三日がすぎし部屋土産重ねて老二人居る　鈴木　クニ
暑き日の夕餉の膳の冷奴茗荷の花をかげば香に立つ　関根キヌ子
行商のお茶屋に新茶有るのかと聞けば笑って今八月よ　叉
朱実もつ庭の「青木」に日毎きて熟れを待つらし小鳥らの群れ　蛭田　光江
老農も張合いもてり大豆畑の「消毒せしか」と友の電話に　森　芳子
犬のチビ今朝は冷たくなりており朝の散歩をあきらめし如　坂本　雪絵
アリランを歌えば踊る女性あり「万象全国大会」九州にして　蛭田　浩市
総選挙賑やかさのみが前に出て改革路線も一人歩きなる　前田　初
伸び放題の雑草を除り毎日が戦いの如しわが畑では　根本　恵智
マロニエの莟が今年は大きいと雨後の空見て妻は微笑む　芳賀　常夫
そうめんの滝水白し溢れつつ伝え来るなり真夏日の涼を　須藤マツ子
母さん旅行の小遣い送ったと今日は子よりの電話を貰う　吉田　世津
人の世はいつもどこかで争いぬ空虚というも歴史の波か　大平　太平
赤々と燃ゆる夕日を横に見てデスカバーは還る夢をも乗せて　鈴木イミ子
手塩にかけ育てし甲斐も花街道木槿の花の色冴えており　遠藤　秀
泣いて笑っていつしか七十余年なり灯とも覚しぬ白髪の光は　関根　瑞恵
今少し大らかにゆけ党などの溝を国民に押しつけずして　齋藤　平四
亡き母に香を手向けて在りし日を偲べば声も聞こゆる如し　溝井　清乃
頭脳開発呆け防止の一助とす学級の作業今日は籠造り　鈴木　俊子
数十年共に暮らせし妻の背の温みを伝う台所の壁は　岡部　一
幾つになっても忘れないのは幼き日その純真に返れないから　水野　珠子
わが家の井戸水が冷たく名水と友は愛でつつお代わりをする　柿沼　鯉乃

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

募集

●奥の細道そば紀行　日時…10月29日(土)～30日(日)／場所…白河関の森公園（白河市旗宿）／内容…全国そば食べ歩きコーナー、そば打ち段位認定会、農産物・物産販売、講演会ほか／問い合わせ…奥の細道そば紀行実行委員会(白河関の森公園レストラン内)☎0248-32-2922

●全国ラーメンフェスティバルin白河　日時…10月9日(日)・10日(祝)　午前10時開場／場所…白河市イベント広場特設会場(ＪＲ白河駅西側／内容…全国屈指のラーメン職人が集結（招待8店舗、地元5店舗、そば店1店舗)。／問い合わせ…白河市商工観光課☎0248-22-1111

●県立南湖公園北側の市道(南湖線)通行規制社会実験を行います　白河市では、交通量が多く公園に悪影響が懸念されている南湖公園北側の市道(南湖線)の交通規制社会実験を行います。期間…10月20日(木)から約3カ月[予定]／区間…市道南湖線常磐清水から芝生広場までの約600㍍／問い合わせ…白河市都市計画課☎0248-22-1111(内線2286)

●21世紀ＦＩＴ構想ＰＲ事業「ＦＩＴ交流フェスティバル」　日時…10月9日(日)午前10時～午後4時／場所…大子広域公園オートキャンプ場多目的広場(茨城県大子町大字矢田15-1)／内容…清水國明交流イベント、郷土芸能披露、特産物販売など／問い合わせ…福島県企画調整部地域振興グループ☎024-521-7118

物事を決めるときには若い人も参加させてもらいたい



吉田（よしだ）　愛（あい）さん（27歳）
［赤坂西野字茅在住］

誕生月　昭和52年12月
血液型　A型
星　座　やぎ座
趣　味　映画鑑賞、お酒を飲むこと
性　格　とにかく明るい

―仕事はどんなことをしていますか？
パートで部品を検査する仕事をしています。
―仕事で心がけていることはありますか？
担当しているところは、一番最後のところなのでミスがないように心がけています。
―休日はどんな風に過ごしていますか？
買い物や、映画のDVDを見たり、お酒を飲んだりしています。子どもと一緒に外で遊ぶことも多いですね。
―これからしてみたいことはなんですか？
両親と温泉に行きたいですね。ディズニーランドにも行きたいです。
―村について望むことはありますか？
母親なので、保育園で携帯がつながらないのが一番きついですね。それと、物事を決めたりするとき（村の行事とか施設などを作ったりするとき）には、若い人ももっと参加させてもらいたいですね。

■次は三瓶直樹さん（赤坂西野字茅）の予定です。

学校だより

（第12回）

鮫川中学校 編
角田　恒雄 校長
生徒165名

最優秀賞、優秀賞に2名が輝く





矢吹歩さん（右）増谷友里恵さん（左）

九月一日、本校体育館において郡中学校英語弁論大会が催されました。本校からは二名が参加し、暗唱の部で三年二組の矢吹歩さんが最優秀賞に、三年二組の増谷友里恵さんも優秀賞に輝きました。

本校の全生徒も各学校の代表者の弁論を熱心に聞き入り、毎日の英語の授業に真剣に取り組むことの大切さを改めて考えることができました。また、富岡町で行われた県大会でも、矢吹歩さんは堂々とすばらしい弁論を披露しました。

第3回村学習指導法研修会を本校で開催



1年2組の国語の授業

小中連携を図り、生徒が自ら学ぶ力を身につけ「確かな学力」の育成を目指すため、九月八日、本校一年二組で国語の授業が、多くの先生方の参観の中行われました。芳賀教諭の指導のもと、生徒たちは文学的文章の心情の読み取りに熱心に取り組みました。その後の協議会では、小・中学校の一層の連携が学力向上につながることを確認し、有意義な会となりました。

（文・写真／鮫川中学校）

案内

鮫川村史（全三巻）を頒布しています

村教育委員会では、平成二年度から編さんに着手し、平成十三年三月に完成した「鮫川村史」（全三巻完結）を頒布しています。

村史は、村内外から収集された調査収集資料をもとに発刊した「資料編」（上・下）と、関係資料を駆使し各分野の専門委員の先生方の識見により編さんした「通史・民俗編」の全三巻となっています。

幾多の困難を克服して生きてきた先人の足跡が一目で分かる「村史」をぜひこの機会にお求めください。

■問い合わせ　村教育委員会教育課生涯学習係☎49-3151



■頒布価格
1巻あたり　4,500円
（村外の方は5,000円）
3巻セット価格　10,000円
（村外の方は12,000円）

■第一巻「通史・民俗編」の主な内容
村の自然・歴史・民俗を一冊に凝縮

第一編　通史
- 第一章　鮫川村の自然
- 第二章　原始
- 第三章　古代
- 第四章　中世
- 第五章　近世
- 第六章　近代
- 第七章　現代

第二編　民俗
- 第一章　衣・食・住
- 第二章　生業生産と生活
- 第三章　社会組織
- 第四章　交通・交易
- 第五章　人の一生
- 第六章　年中行事
- 第七章　むらの神と仏と信仰
- 第八章　俗信
- 第九章　芸能・遊芸・民謡
- 第十章　方言と民話
- 鮫川村の人物


富田薬師如来立像
[福島県指定重要文化財]

■第二巻「資料編（上）」の主な内容
村がよってたつ自然・考古資料・赤坂文書・近世地方文書を抄録

第一編　自然
- 第一章　地質
- 第二章　気象
- 第三章　植物
- 第四章　動物

第二編　考古・古代
- 第一章　考古
- 第二章　古代

第三編　中世
- 文書
- 編纂物等
- 系図

第四編　近世
- 第一章　領主と幕政・藩政
- 第二章　村と町
- 第三章　産業
- 第四章　交通
- 第五章　一揆・訴願


佐竹義重書状（写）[秋田藩家蔵文書赤坂光康文書]


縄文土器[壇ノ岡遺跡出土]

■第三巻「資料編（下）」の主な内容
小見川藩分領となった時代から明治・大正・昭和の激動の時代の資料および民俗資料を抄録

第一編　近世（天保九年以降）
- 第一章　領主と藩政・幕政
- 第二章　村と町
- 第三章　産業
- 第四章　交通
- 第五章　一揆・訴願
- 第六章　寺社・文化

第二編　近代
- 第一章　近代社会の形成と鮫川村
- 第二章　町村制施行後の鮫川村
- 第三章　大正期の鮫川村
- 第四章　昭和恐慌と第二次世界大戦下の鮫川村

第三編　現代

第四編　民俗
- 第一章　文書資料
- 第二章　諸調査

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［住民係］	49-3112
［健康係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
	FAX 29-1012
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555

今月の納期
10月31日(月)
村県民税　第3期
国民健康保険税　第5期
介護保険料　第5期

◆お知らせ1

募集

第58回村文化祭 一般作品展作品募集

対象　村内在住者
募集作品　絵画・手芸・写真・陶芸・生け花・木工・竹細工・わら細工など
募集期間　10月19日(水)～10月28日(金)※ただし土日、祝日は除きます。
展示場所　村公民館（予定）
応募方法　住所・氏名・電話番号・作品種別・題名を記入（様式自由）し、作品に添えて村教育委員会教育課に提出してください。
その他　作品が大きいもの、壊れやすいものなどは会場に直接搬入・搬出をお願いします。展示期間などについては、10月15日発行の広報お知らせ版「ほっと通信」でお知らせします。
■**問い合わせ**　村教育委員会教育課 ☎49-3151

保健

費用の一部を負担します 高齢者インフルエンザ予防接種

高齢者インフルエンザ予防接種を次のとおり実施します。
対象　村内に住所があり、居住している満65歳以上（接種日現在）の方
接種料金　各医療機関が定める額（医療機関により異なります）で、自己負担料金は接種料金から2,000円（村負担額）を差し引いた額
実施期間　11月1日（火）～12月30日（金）※期間外は全額自己負担
予防接種の予約　10月1日から予約を受け付けています。下記の村内医療機関および東白川郡内の医療機関に直接申し込んでください。また、郡外の医療機関で接種を希望される方は、「高齢者インフルエンザ接種依頼書」の提出が必要になりますので、事前に役場住民福祉課健康係にご連絡ください。
村内医療機関　村国民健康保険診療所（☎49-2028）、緑ヶ丘さくら診療所（☎49-3200）
■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係 ☎49-3113

献血・骨髄バンク登録にご協力ください

実施日時・場所　10月6日（木）①午前9時～10時20分…鮫川器機(株)／②正午～午後5時…役場前駐車場（骨髄バンク登録の受付は午後のみになります。）
■**献血**　①全血献血（200ミリリットル・400ミリリットル）／②成分献血［成分献血を希望される方は、10月5日（水）までにご連絡ください。］
■**骨髄バンク登録**　①登録方法…腕から約10ccの採血／②登録できる方…20歳から50歳までの健康な方、骨髄提供の内容を十分理解している方で、家族の同意を得ている方
■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係 ☎49-3113

催し

第18回高原の鮫川 うまいもの祭り開催

日時　10月16日（日）　午前10時～午後2時
場所　鹿角平観光牧場（鮫川村青生野地内）
入場料　1人2,500円（中学生以上）※入場券は村商工会で取り扱っています。
内容　バーベキューパーティー、さめがわうまいものコーナー、青空市、アマチュアバンドミニライブ、奥州鮫川太鼓演奏、干し草のステージ歌合戦、第3回全日本干し草投げ選手権大会、高原YOSAKOI（よさこい）、チビッコ広場など
■**申し込み・問い合わせ**　村商工会 ☎49-2171

◆お知らせ２

秋の行政相談週間

10月17日（月）から23日（日）までの１週間は「秋の行政相談週間」です。役所(国・県および市町村)や公団・公庫、ＮＴＴなどの仕事に関して困ったことや分からないことなどをお気軽にご相談ください。行政相談委員は、いつも自宅や電話などで相談に応じていますが、この期間中は次のとおり相談所を開設します。



鮫川村行政相談委員
高杉タカ子さん
（赤坂東野字大竹）
☎49−2430

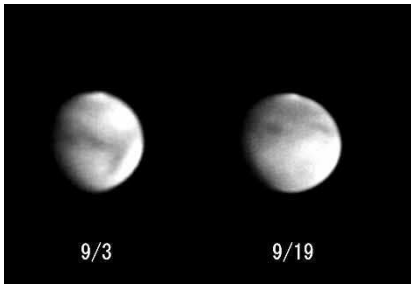
日時・場所　10月14日(金) 午前10時～午後３時・村公民館（県政巡回相談と合同開催）

■**問い合わせ**　村総務課総務係☎49-3111

鹿角平宇宙のロマンとの出会い2005
天体観望会「2005火星大接近」

日時　10月28日(金)・29日(土) 午後７時30分～９時30分頃

内容　2003年８月に、６万年ぶりと言われる記録的な大接近となり、大きな話題となった火星。あれから２年２カ月が過ぎ、2005年10月30日に再び火星が再接近します。



10月30日に大接近する火星

■**問い合わせ**　村企画調整課商工観光係☎49-3115

平成17年度全国道路交通センサスを実施します

道路の実態や平日・休日の自動車の交通量、運行目的などを調査する全国道路交通センサスが実施されます。この調査結果は、将来の道路整備や維持管理、都市計画に活かすための重要な資料となります。

内容　①一般交通量調査…調査日の交通量を車種別・方向別に調査します（平日…10月12日～13日、休日…10月２日～３日）。②路側起終点調査…一部の県境において停車のうえで車の運行状況などを調査します（平日…10月19日）。③オーナーインタビュー起終点調査…調査対象となる車を所有している家庭を訪問して、調査日の運行状況などを調査します（10月下旬から11月上旬までの平日、休日ともに１日ずつ実施）。

■**問い合わせ**　福島県県南建設事務所企画調査グループ☎0248-23-1617

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	2
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	1
事務所荒らし	0	2
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	2
無施錠	0	0
ガラス破り	0	2
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	1
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	8

発生件数：８月28日～９月21日
累計：１月１日～９月21日

●過ごしやすい季節になってきました。みんなで力を合わせて犯罪を発生させない街にしていきましょう。おかしな人などに気付いた際は早期通報をお願いします。

◆いきいき健康通信　文／村住民福祉課健康係　鈴木芳子保健師

あなたはストレスと上手にお付き合いできますか？

●ストレス症候群は危険の前ぶれ

ストレスがたまってうまく対応できなくなると、気持ちが沈んだり、身体の不調を感じることは誰でもあります。「ストレス症候群」はこころの病気の前兆です。うつ病（気分障害）や不安障害、心身症などの病気の一症状として現れている可能性もあります。こころに危険信号が点滅している時は、ストレスは何かを見極め早めに対処しましょう。

■ストレスが病気を招く

ストレスとは「刺激を受けた時に生じる、こころや身体のゆがみ」のことです。ストレスが身体に加えられると、身体は「戦闘状態」となり、血圧が高くなり心拍数も上がります。

心身の働きを活発にするホルモンを受け続けると、これらの働きが乱れて生理状態を正常に保てなくなり、心身にさまざまな不調が生じてきます。

(1) うつ病（気分障害）

「嫌なことや辛いことがあって気分が落ち込み、何をやっても楽しくない。何もする気が起きない。」この状態が一時的でないいつまでも続き、日常生活に支障が出たりする場合があります。これが「うつ病」です。うつ病は、治療によって楽になる可能性の高い病気で、早めの対処が必要です。しかし、自分で気づかないことも多いので、周囲の人が変化に気づいてあげることがとても重要です。

(2) 心身症

こころにたまったストレスが一因となって、身体疾患として現れる病気が「心身症」です。例えば、仕事がうまくいかずに悩んでいる時に、胃潰瘍を患うといったものが典型的な症例です。

(3) 不安障害

日常生活の中で、耐えがたいような極度の不安を感じ、その不安な気持ちを自分でコントロールできなくなるのが「不安障害」です。

不安がひどくなると、動悸やめまい、呼吸困難を起こしたりします。さらには、電車に乗ったり、職場で人と話したりすることができなくなるなど日常的な生活ができなくなることもあります。不安障害には、パニック障害、脅迫性障害、心的外傷後ストレス障害（ＰＴＳＤ）などがあります。

(4) 依存症

過度な飲酒などの悪習慣を断ち切れず、自分をコントロールできないのが「依存症」です。他にアルコールや薬物（麻薬・覚せい剤）、ギャンブル、買い物、ダイエットといった行為に対する依存もあります。自分自身では気づいていないことが多いため、周囲の人が専門医への受診をサポートする必要があります。

■身近な人の「うつ」を知ったら

身近な人のこころの不調を知った時は、周囲の人の理解ある対応がとても大切です。ゆっくり話を聴いたり、本人の仕事の負担を軽減するなど必要に応じた援助が重要です。

①心配しすぎない／②励まさない／③重大な決断は先延ばしにする／④ゆっくり休んでもらうこと

などが対応のポイントです。必ず医師の指導を受けてください。

■ストレスに強くなる8つの習慣

①気分本位をやめる／②完全主義に陥らない／③過去にこだわらない／④ひがみっぽくならない／⑤休養をとる／⑥目先にこだわらない／⑦腹を立てない／⑧不安を受け入れる

ストレス要因が心身の不調に結びつくまでには、個人的要因、環境要因、人間関係などが大いに影響します。ストレスと上手に付き合いながら、「ありのままの自分」を信じ受け入れましょう。また、「相手のこと」を認め受け入れることもとても大事です。

■こころの専門家に相談しよう

身体と同じようにこころの調子を崩す時は誰にでもあります。一人で悩まないで、まずは気軽に相談しましょう。村、保健福祉事務所、医療機関（心療内科や心療内科クリニック）などが相談窓口です。村住民福祉課では、パンフレットも用意してありますのでご相談ください。電話でのご相談も受け付けています。（電話４９－３１１３）

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



おばあさんのねこになったねこ（岡本一郎作、金の星社）
「ぎゃあーっ、あちちち…。」
しっぽが燃えてしまったはいいろねこのブン。
この絵本は、とてもたのしいおばあさんとねこのおはなしです。



老人自立宣言！（村山孚[まこと]著、草思社）
「老人自身が自立の心を鍛えておかないと心身ともにひ弱になってしまう。」「サポートに甘えないで感謝する。」など、85歳の著者が自分なりの自立宣言を披露した１冊です。

火	水	木	金	土
				10/1 ●西野区豊年おどり…18:30～[こ]
4 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	5 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	6 ●第２回献血･骨髄バンク登録… ①９:00～10:20／鮫川器機㈱ ②12:00～15:00／役場前駐車場 ※骨髄バンクドナー登録は午後のみ	7 ●高齢者支援団体交流会・リーダー研修会…９:30～12:00[トレセン]	8
11 ●乳がん検診…①９:00～②13:30～[保] ●図書館休館日	12 ●社会復帰支援事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[ほ]体験館 ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	13 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●秋の遠足[こ] ●健診結果説明会…①9:00～9:40／富田区集落センター②10:10～10:50渡瀬区集落センター③11:20～12:00／青生野集落センター	14 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●健診結果説明会…①9:30～10:10[保]②10:40～11:20／西山区集落センター③13:15～13:55／赤坂西野区民センター	15
18 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	19 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●内科検診[こ] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●ふれあいおはなし会…10:00～10:30[図]	20 ●10ヵ月児健診…10:00～[保] ●1歳6ヵ月健診…13:15～[保] ●３歳児健診…13:30～[保] ●農業委員会総会 ●心配ごと相談…13:00～15:00[公]	21	22
25 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	26 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	27 ●リハビリ教室…10:00～15:00[保] ●保育参観デー[こ]	28 ●保育参観デー[こ] ●天体観望会（2005火星大接近）…19:30～／鹿角平天文台	29 ●保育参観デー[こ] ●壇の岡祭／鮫川中 ●天体観望会（2005火星大接近）…19:30～／鹿角平天文台
11/1 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●栄養教室・健康相談会／青生野地区	2 ●社会復帰支援事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	3 *文化の日* ●第10回村少年主張大会･第４回音楽公演会…９:30～[公] ㊡藤田医院（棚倉町）☎33-2013 木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●図書館休館日	4	5

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（８月届け出分・敬称略）



円谷（つむらや）　結愛（ゆあ）・女
平17. 7. 27生
住所…中沢
保護者…仁志・淳子

●おくやみ申し上げます

（８月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
大平	関根　芳一	8. 7	52歳
新宿	小瀧　健一	8. 8	71歳
本坂	藤田　フミ	8.30	87歳

●人の動き　9/1現在・（　）は前月比

人口	4,510 人	（−12）
男	2,240 人	（− 9）
女	2,270 人	（− 3）
世帯	1,120 戸	（− 2）

●寄付・寄贈　（８月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…小瀧慎一（新宿）國井康典（田中）藤田正義（本坂）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●ＴＯＰＩＣＳ



矢吹善信さん（芦ノ草）宅前の農道沿いに植えられたコスモスとエンジェルトランペットが訪れる人たちの目を楽しませています。

この花はヨシイさんと雪江さんが５～６年かけて増やしたもので、10月いっぱいは見事な"競演"が見られるとのことです。

●編/集/後/記

■稲刈りも始まり、だんだんと秋も深まってきました。これからは紅葉が楽しみな季節になってきます。昨年も紅葉の写真を撮りに村内の紅葉スポットに出かけましたが、なかなかいい写真が撮れず今年こそはリベンジを果たしたいと思っています。■今月16日に鹿角平観光牧場で「うまいもの祭り」が開催されます。いろいろなイベントが企画されていますので、みなさん足を運んでみてはいかがですか。　（緑川）

10 生活情報カレンダー 月1日～11月5日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
2 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 中島病院（石川町）☎26-3415 ●西野区ふるさと相撲大会…12：30～／熊野神社境内	**3** ●図書館休館日
9 ㊡杉山胃腸科外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 車田病院（塙町）☎43-1019 中島病院（石川町）☎26-3415 ●親子読書教室…10：00～11：30［図］	**10** *体育の日* ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 中島医院（塙町）☎43-0373 ●図書館休館日
16 ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 中島病院（石川町）☎26-3415 ●第18回高原の鮫川うまいもの祭り…10：00～／鹿角平観光牧場	**17** ●図書館休館日 ●４カ月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13：30～／塙厚生病院
23 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 石川医院（塙町）☎43-0003 中島病院（石川町）☎26-3415	**24** ●図書館休館日
30 ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 中島病院（石川町）☎26-3415	**31** ●村税等納期限 ●図書館休館日

㊡＝休日当番医

鮫川の昔話

第十話
渡瀬川の話

（文・切り絵　中井恒峯）



渡瀬川と鮫川の分岐の話です。

昔むかし、その昔、弘法大師様が全国を旅して歩いていたある年のことです。

春もまだ浅い日の夕方、弘法様は旅の疲れも重なって一歩も前に歩けません。しかもだんだんと辺りは暗くなってきました。

「今夜はどこに泊まろうか。」

と考えながらふと目を上げると、すぐ近くに一軒のかやぶきの家がありました。

「これはありがたい。」

と弘法様は一夜の宿を願いました。すると農家の人は、

「こんな貧しい家ですし、農作物がとれなかったので、食べるものもありません。」

と丁寧に断りました。しかし、弘法様は、

「食べ物は自分でワラビでも採ってきますから。」

と農家の人に話をし、その夜は家に泊めてもらうことになりました。

その夜、弘法様は農家の人の話を聞くことになりました。農家の人の話では、「このあたりは水不足で、田んぼの稲も収穫することができない」とのことでした。

弘法様は黙って話を聞いていました。

次の日の朝、弘法様が帰り際こう話をされました。

「この地は、水の便が悪い。青生野の方から渡瀬川と鮫川を二つに分けて、この地の田んぼに水が来るようにしてあげましょう。」

話し終わると弘法様はどこともなく姿を消しました。

次の春からは話のとおり、渡瀬川が流れて、田んぼにも水が引かれ、豊かな稔りの秋が訪れたということです。

現在も村内には鮫川と渡瀬の二つの大きな川が流れています。

（福島史談会長・広畑出身）

※この話は、筆者が村を訪ねた際に民話などを採話し作られたものです。

広報 さめがわ　No.618［平成17年10月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場総務課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5　■TEL 0247-49-3111（代表）
■FAX 0247-49-2651　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■E-メール soumu@vill.samegawa.fukushima.jp